

「手打小学校の手踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	薩摩川内市立手打小学校
2. 学年・人数	全学年 19人
3. 日時・場所	<p>(1) 練習の日時・場所 令和7年10月6日, 7日, 9日 手打小学校教室・校庭 令和7年10月23日 手打小学校体育館</p> <p>(2) 発表の日時・場所 令和7年10月25日 「手打小・手打地区合同運動会」</p>
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について	<p>(1) 名称 手踊り（ておどり）</p> <p>(2) 由来 子岳地区の手踊りの由来ははっきりしないが、江戸時代から踊っていたと思われる。（下甕村郷土誌より）</p> <p>(3) 構成等 構成員数は、踊り4人、太鼓1人、拍子木1人で構成される。ハンテンまたはハッピー、鉢巻、タスキ、博多帯、手甲足絆、足袋ワラジ、刀、扇子を身に着ける。口紅とおしろいで化粧する。踊りの構成は、①出羽「太鼓と拍子木で踊る。」②中踊「刀を使って踊る。」③入羽「一人残って太鼓と拍子木でハ、ハ、ハ、ソラオイオイで終わる。」の順である。</p>
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	<p>手打小学校では、伝承者が講師として来校し、毎年1～2時間程度指導していただいていた。近年では、高学年が低・中学年に教え、伝統をつないでいる。体育やふるさと・コミュニケーション科の授業で練習を行っている。</p> <p>伝承した手踊りを地区との合同運動会で披露するようにしている。今年度は、全校児童で披露した。さらに、伝承者による指導時間が限られているため、5・6年生が1～4年生に教えるようにして、全校児童で取り組んでいる。</p>
6. 取組の様子 （練習状況、発 表の場等）	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>練習の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>手打小・手打地区合同運動会の発表</p> </div> </div>
7. 感想・意見 （参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等）	<p>【教職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の方々に教わりながら、伝統的な踊りを踊ることができてよかった。</li> </ul> <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全員で手踊りを踊ることができてよかった。伝統を大事にする思いが伝わった。</li> </ul>